

# モビリティ マネジメント 日めくりカレンダー



モビリティ  
マネジメントって？

1日

モビリティマネジメント (MM) とは…

「過度にマイカーに頼る生活」から、「徒歩、自転車、公共交通機関を中心とした多様な交通手段を適度に利用する生活」への自発的な転換を促す取組です。



バスが走る街。  
電車が走る街。

実は、車と公共交通機関とは公共交通機関を利用した方がお得なんです。購入費、保険、税金、駐車場代、ガソリン代など…車の維持には、毎日 2,000 円程度かかっているって知っていましたか？

横浜市はせっかく交通網が発達しているのだから利用しないともったいないですよ。



地下を走っている地下鉄は踏切がないため事故の危険性が低く、強風や雨や雪などの天候の影響に左右されにくいです。

そのため、世界でもトップクラスの正確さを誇る日本の公共交通機関の中でも、特に時間に正確に走ることができるのです。

4日

### みんなの道。



渋滞はどうして起きるのでしょうか？  
上り坂やトンネルの入り口などで減速して車間距離が縮まり、  
次々に後続の車がブレーキを踏んで起こることが多いそう。  
知らず知らずのうちにあなたが渋滞の原因になっていることも  
あるかもしれませんね。

5日

### 電車に乗った。



電車やバスでも行ける場所なら、電車やバスで行く。  
一人ひとりの心がけ次第で、渋滞はぐっと減らせる  
のです。

7日

### 自発的な転換を。



環境が変われば、当然移動手段も変わるもの。  
電車、車、それともバス…。新しい環境に変わると  
きこそ、モビリティマネジメントのことを思い出して  
ください。

6日

### バスからしかみえないものもあるんだなあ。



車と公共交通機関、大切なのは場面によってかきこく  
使い分けること。目的地の駐車場が少ないとき、途中  
でお酒を飲みたいとき…。色々な場面でバスはとても  
便利です。



8日



上手に使い分け。

モビリティマネジメントは、絶対に車に乗ってはいけないということではありません。近くへ出かける時は徒歩や自転車、遠いところへはバスや電車、荷物を運ぶときは車というふうに乗る物を上手に使い分けてほしいのです。

車と徒歩と自転車。



9日

車と徒歩と自転車、どれもメリットもあればデメリットもある。その交通手段の特徴をしっかりと考えて、最適なものを上手に使う。それがモビリティマネジメントなのです。

乗

10日

かけてみると、けっこういいものだわ。



自分で車を運転する時は気が抜けないけれど、電車内やバス車内では読書や勉強をしたり…自分次第で移動時間を有意義に使えますね。

11日



目から鱗。

横浜市には、通勤定期券を持っていると一緒に乗るご家族の運賃が割引になる「環境定期券制度」を利用できるバスが多く走っています。お休みの日にご家族みなさんでお得なバスでのお出かけを楽しみませんか？

(本制度を導入していないバス事業者もあります。詳しくはご利用になるバス会社にお問合せ下さい。)

12日

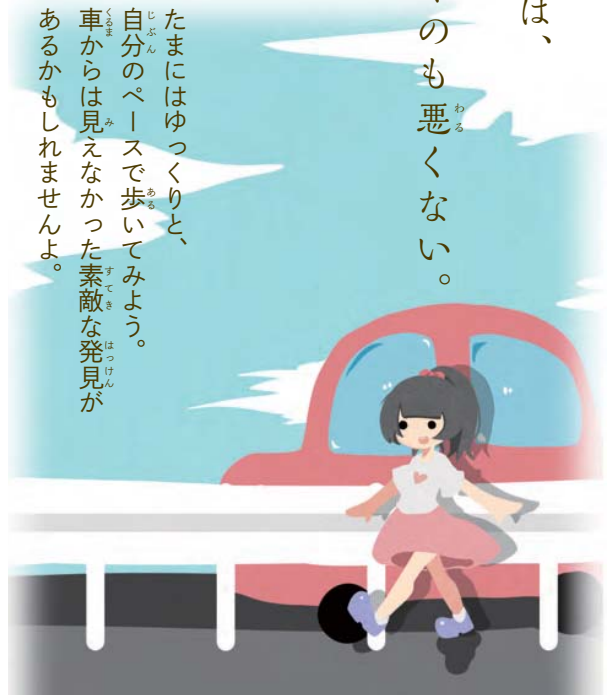
大事なのは  
自分で気づいて  
変わること。



13日

たまには、  
歩くのも悪くない。

たまにはゆっくりと、  
自分のペースで歩いてみよう。  
車からは見えなかった素敵な発見が  
あるかもしれませんよ。



海

のある景色。



14日

日本でも有数の港町、横浜。  
たまにはゆっくり散策してみませんか？

15日

好

きなこと、

おさんぽ。



歩くことはとっても体にいいんです。  
歩くことで血流も良くなり、基礎代謝や心臓、肺機能も向上。その上、血液循環も促進され脳の働きもアップしちゃうんです。  
歩く暮らし、始めませんか？



16日



歩あ  
くる  
こと

=

ら  
ら  
ら

18日

の  
ん  
び  
り。

急ぐあまりに周りの人に迷惑をかけているかも。  
駆け込み乗車や割り込みは人の迷惑になるばかりか、  
自分の命を危険にさらすこともあるのです。



17日

立つ？ 座る？



会社帰りや学校帰りで疲れているとき、目の前に妊婦さんやお年寄りが立っていたらどうしますか？  
勇気があるかもしれませんが、いいことをすると自分も気持ちがいいものですよ。

電でん  
車しゃ  
は  
みんなのもの。

19日





20日

電車に渋滞は  
ないんだなあ。



21日



ただいま、  
おやすみ。

きょうもごろうさま。  
あしたもよろしくね。

22日

バスや電車は  
とってもエコ



緑とは自然の色。安定や調和を表す色です。  
地球温暖化の進行を食い止めるためにも、人にも  
地球にも優しい緑を守っていきたいですね。

23日



地球にも優しいMM  
バスや電車を使うことは環境問題の対策にもなるのです。



24日



この中の何台が  
本当に必要なんだろう

25日



この街  
で暮らす。

それならこの街に  
優しくしないとね。

26日

みんなでつなぐ。



モビリティマネジメントは残念ながら一人が頑張れば  
いいというものではないのです。この社会で暮らす  
私たちみんなで自分の生活を見直していきましょう。

27日



誰でもすぐに  
始められる。

今まで自動車を使って近くのコンビニに行っていた  
ところを自転車を使ってみるのも立派なモビリティ  
マネジメントです。

28日

共

に考えよう。

みんなのこれから。



このままバスに乗らない人が増えて、最寄りの路線が廃止されてしまったとしたらどうなるでしょうか？年齢を重ね、車に乗れなくなったときにバスがなければ、遠くへ出かけることができなくなってしまふかもしれません。

30日

みんなの未来を考える。



29日

守ろう、乗ろう。

何事も一人より二人、二人より三人。人が一人増えれば一人分以上のパワーが生まれます。子供たちの世代に公共交通機関を残すため、みんなで積極的にバスや電車を使いましょう！

31日

今日をつくるのはあなた自身。

このページには色はありません。モビリティマネジメントはあなたの協力があってこそようやく完成するのです。



製作

学校法人岩崎学園 横浜デジタルアーツ専門学校  
総合デザインゼミナール

発行

横浜市 都市整備局 都市交通課  
平成 27 年 10 月発行

所在地

〒 231-0017 横浜市中区港町 1-1

電話番号

045-671-4128

ファックス番号

045-663-3415

Eメール

tb-toshiko@city.yokohama.jp

ウェブサイト

<http://www.city.yokohama.lg.jp/toshi/toshiko/mm/>